



P.64~65 写真:入戸野元張

TONOKEN WORKS

遊び心のある自由設計の家

小さな設計工房がおお客様の夢をカタチにします。

趣味にとことんこだわった家、光あふれる二世帯住宅、愛猫と一緒に楽しむ家、ジャングルジムのようなおうち、真っ白な家、自宅と職場を両立させる家…ありきたりの家じゃ満足できないし、味気ない。そんな想いを投げかけてみてください。きっと思い描いた以上のカタチをつくりあげてくれるはずですよ。



TONOKEN 一級建築士事務所
 [本社] 浜松市浜北区根堅1920-2
 [スタジオ] 浜松市浜北区新原2576-1
 TEL.053-583-2721
<http://www.tonoken.co.jp/>
<http://tonoken.hamazo.tv>

TONOKEN 検索

鋼板のパネルで間仕切りされている。このパネルの高さが絶妙で、来客の際もリビングからはシンクやコンロといった什器が見えない、しかし作業する奥様からは、リビングの様子が見えるように配慮されている。また、収納も兼ねてご自慢のマグカップコレクションを見せる棚も設置されている。



庭につくられたスケートボードパークは家族の遊び場。

OWNER'S VOICE

先日の旅行で宿泊した民宿がイマイチだったんです。旅行から帰ってきて、我が家のほうがよっぽどお金が取れるって思いました。居心地がよく、好きなものに囲まれた空間がたまりません。自分たちの趣味が空間に溶け込んでいて、本当に納得いくマイホームを手に入れることができました。友達に自慢しすぎて、誰にどのポイントを説明したのか訳がわからなくなってます。本当に細かいところまで要望を聞いてくれて、しっかりと設計に取り入れてくれました。工事が進んでいく状況で内装イメージを確認しながらさまざまなことを決めていったのですが、現場での打合せは数えきれないほどでした。実際に吹き抜けの一部を収納したり玄関ホールの上部にガラスを設け、中二階との一体感をだしたり、壁紙の色はモチロンですが、階段の色やドアの色、トレイの内装など図面ではイメージが沸きませんからね。

してくれる工務店との出会いがあれば意外と簡単かもしれない。

好きなものに囲まれて暮らしたい
“こだわり”をあきらめない家づくり

今回取材にご協力いただいたのは磐田市に住む梅田さんご一家。ご主人は海が好きで趣味のサーフィンが生活の一部となっている。一生に一度の大きな買い物である家づくり。ご主人は徹底的にサーフィンにこだわって、毎日を豊かにするライフスタイルを手に入れた。



扉を開けると、遊びを収納したガレージのような何かワクワク感のある玄関ホール。壁にはサーフボードのラックが取り付けられている。ボードのまま帰ってきて着替えができる場所。奥にはシャワー室。サーファーにはうれしい設計になっている。



開放的な吹き抜けのリビングからは、大好きなボードが顔をのぞかせている。

また、この玄関ホールは、家族が集うリビングから大きな窓を通して見ることが出来る。顔を覗かせたサーフボードがお洒落なインテリアのようだ。サーフィンと生活が融合した、サーファーの家ならではの間取りとなっている。

広々としたリビングは吹き抜けとなっていて開放的な空間。階段脇には、愛用のボードと同じ色・ロゴをあしらったご主人自慢の建具が存在感を出している。さらに、トレーニングのため、庭にスケートボードパークまで作ってしまった。こんなこだわりが可能になるのは、注文建築ならではの。こちらの家のこだわりは、実はサーフィンだけではない。キッチン、リビングと二体化しているのだがガルバリウム

遊びを収納？
 趣味を謳歌する
 基地になる

海が好き、サーフィンが好き、家族が好き。
 そんな彼らが選んだ究極のスタイル。



広々とした玄関ホールの奥にはシャワー室が完備。



(上)愛用のボードとデザインを合わせた自慢の建具
 (下)トイレの内装にもこだわりが。



スタイリッシュな外観に、玄関からの大きなひさし。駐車してから玄関まで雨にぬれずに入る為の心配り。ドアを開ければ遊びが一杯詰まった楽しい我が家だ。